

現地教会(2026年2月22日～2026年2月28日)

【賛美】「イエスが王よ」

- 1) イエスが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ
私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
- 2) イエスが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ
われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】 「見よ、わたしはすぐに来る」(黙示 22:12-17)

【讚美】 393 われらの戦い血によらず

【祈り】

- ① 教会の祈りの課題
- ※ 御国イザヤ牧師に聖霊充滿と5つの力が与えられるように。
- ② 現地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。
- ③ 現地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム・祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあげめさせたまえ。御国をきたせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをごころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄えとは限りなくなんじのものなればなり。アーメン

祈り文

(お知らせ)

- ・ 4月1日～3日 日本レムナント大会/3月30日～31日 リーダー修練会
- ・ 日本神学校神学科 新年度新入生を募集しています。

福音宣教教会

主管牧師：御国イザヤ

名古屋市中区栄5丁目23-8 / tel:052-238-6003

主日(日曜)1部礼拝 7:00 / 2部礼拝 10:00 / 3部礼拝 12:00

講壇メッセージを成就することが大切なことである。黙示録 22 章はイエス様が直接に語られた意味のある御言葉である。イエス様がすぐに来られることを信じるように。イエス様が悪魔を打ち砕き、罪を赦して下さった。神様の子どもを最後まで攻撃する悪魔を滅ぼす為にキリストがこの世に来られた。

1.わたしはすぐに来る	2.再臨の時期	3.報いを携えて来る
<p>▲イエス様がすぐに来るといふのはグッドニュースである。</p> <p>1) 黙示 22:7(「見よ。わたしはすぐに来る。この書の預言のことばを堅く守る者は、幸いである。」)</p> <p>▶ イエス様はすぐに来る。</p> <p>▶ イエス様の御言葉を守る</p> <p>2) 黙示 22:12(「見よ。わたしはすぐに来る。わたしはそれぞれのしわざに応じて報いるために、わたしは報いを携えて来る。」)</p> <p>▶ イエス様が報いを携えてこの世にこられる。</p> <p>3) 黙示 22:20(これらのことをあかしする方がこう言われる。「しかし。わたしはすぐに来る。」アーメン。主イエスよ、来てください。)</p> <p>▶ イエス様がすぐに来る。</p> <p>▶ アーメン主イエスよ来て下さいと私は応じる。</p> <p>▶ イエス様が来られる時に悪魔は地獄に入る。</p> <p>▶ イエス様が来ると涙も何もなくなる。</p>	<p>▲ イエス様が来られる再臨の時期がある。</p> <p>1) マタイ 24:14(この御国の福音は全世界に宣べ伝えられて、すべての国民にあかしされ、それから、終わりの日が来ます。)</p> <p>▶ 再臨の時期はいつ来るのか分からない。</p> <p>▶ 大きくは福音が全世界に宣べ伝えられて終わりの日が来る。</p> <p>▶ 今は、日本人の0.3%だけしか信じていない。</p> <p>▶ 日本人の全てが福音を聞いたらイエス様がすぐに来られる。</p> <p>2) 黙示 6:11(彼らのひとりひとりに白い衣が与えられた。そして彼らは、「あなたがたと同じように、また兄弟たちで、あなたがたと同じように殺されるはずの人々の数が満ちるまで、もうしばらくの間、休んでいなさい。」と言いだされた。)</p> <p>▶ イエス様は殉教した人たちの数が満たされてから来られる。</p> <p>▶ イエス様が伝えられる為には、私達の殉教精神が必要。</p> <p>○ 使徒 1:8(聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。)</p> <p>▶ 聖霊に満たされる時に殉教精神になることが出来る。</p> <p>▶ 悪魔は殉教精神がないように騙している。</p> <p>▶ メッセージを聞く時に聖霊に満たされるようになる。</p> <p>▶ 聖霊の力によって御言葉が成就されるようになる。</p> <p>3) ローマ 11:25(あなたがたが自分で自分を賢いと思うことがながかたくなになつたためです。その奥義とは、イスラエル人の一部がなくなつたのは異邦人の完成のなる時までであり)</p> <p>▶ ユダヤ人の一部がかたくなになつてきているのも神様の計画。</p> <p>▶ ユダヤ人が信じていないのは異邦人が信じるようになる為。</p> <p>▶ 最後にユダヤ人が信じるようになる。</p> <p>▶ しかし今の時代は、ユダヤ人よりも日本人や中東地域の人達がまず優先して信じるべきである。</p> <p>▶ 異邦人の人が初めに信じる為には聖書を正しく解釈するべき感謝なことにイランの人達がますますキリストを信じている</p> <p>4) ローマ 13:11-12(私たちが信じたころよりも、今は救いが私たちに近づいていてからです。夜はふけて、昼が近づきました。ですから、私たちは、やみのわざを打ち捨てて、光の武具を着けようではありませんか。)</p> <p>▶ 眠りから覚めるべき時刻表がきた一救いが更に近づいている</p> <p>▶ 闇の生活はやめて光の武具をつけることが出来るように。</p> <p>▶ 神様の子どもらしく歩むことが出来るように。</p>	<p>▲ 神様は報いを携えてこの世にこられる。</p> <p>1) 黙示 22:12(「見よ。わたしはすぐに来る。わたしはそれぞれのしわざに応じて報いるために、わたしの報いを携えて来る。」)</p> <p>▶ 主は報いを携えてこの世にこられる。</p> <p>2) I デサ 2:19(私たちの主イエスが再び来られるとき、御前で私たちの望み、喜び、誇りの冠となるのはだれでしょう。あなただけがではありませんか。)</p> <p>▶ 私達は主の誇りの冠となる。</p> <p>▶ 天国では、多くの救いの働きをした人に対して大きな報いがある。</p> <p>3) II テモ 4:7-8(私は勇敢に戦い、走るべき道のために用意されているだけです。かの日には、正しい審判者である主が、それを私に授けてくださるのです。私だけではなく、主の現われを慕っている者には、だれにでも授けてくださるのです。)</p> <p>▶ パウロがやぐらを持って伝道者の生活をした。</p> <p>▶ パウロは冠をもらうことを目指した。</p> <p>▶ 教会の為に走る伝道者の生活をする者には、主の報いを頂く。</p> <p>▶ 私達はサタンの国を潰す為に走る事が出来るように。</p> <p>4) マル 10:29-30(今のこの時代には、家、兄弟、姉妹、母、子、畑を迫害の中で受け、後の世では永遠のいのちを受けます。)</p> <p>▶ 私たちは、この世でも最高の報いを受けるようになる。</p> <p>5) マタイ 25:14-30</p> <p>▶ 5 タラント、2 タラントの人は倍に増やしたが 1 タラントの人は隠した。</p> <p>- 忠実な人となまける人は違う。</p> <p>- キリストの為に忠実な信仰を持つことが出来るように。</p> <p>▶ 神様の為の働きは、喜びがあり報いがある。</p> <p>▶ 祈りをする人に必ず答えを与えて下さる。</p> <p>▶ 1000 人の弟子が福音宣教教会にたてられるように。</p> <p>▶ 12 地域、12 国家に弟子がたてられるように。</p> <p>▶ 3 つの庭がたてられるように(癒しの庭、237 の庭、レムナントの庭)</p> <p>▶ レムナントたちがリーダーになって現場を生かすことが出来るように。</p> <p>▲ 結論—イザヤ 32:15(ついに、上から霊が私たちに注がれ、荒野が果樹園となり、果樹園が森とみなされるようになる。)</p> <p>▶ 聖霊に満たされた悪魔に打ち勝つ勝利の実が結ばれる。</p> <p>○ 黙示 22:2(都の大通りの中央を流れていた。川の両岸には、いのちの木があったて、十二種の実がなり、毎月、実ができた。また、その木の葉は諸国の民を癒した)</p> <p>▶ 12 種類の実がなり、聖化の実であり、伝道の実である。</p> <p>▶ 聖霊で満たされてこそ実が実ることが出来る。</p> <p>○ 黙示 17:14—悪魔と戦えば勝利をすることが出来る—私達も様々な実を結ぶ</p>